

LM・米国連続増配株ファンド (年2回決算型)

運用報告書（全体版）

第8期 決算日 2021年3月22日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2017年5月31日から2027年3月23日まで	
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・米国連続増配株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・米国連続増配株マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎年3月20日及び9月20日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「LM・米国連続増配株ファンド(年2回決算型)」は、2021年3月22日に第8期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社」に変更する予定です。

<https://www.leggmason.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税込分配金	期騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
4期(2019年3月20日)	11,227	0	4.6	80.1	—	13.4	1,655
5期(2019年9月20日)	11,720	0	4.4	84.8	—	12.8	1,939
6期(2020年3月23日)	8,656	0	△26.1	82.5	—	10.0	1,639
7期(2020年9月23日)	10,449	0	20.7	82.6	—	14.0	2,047
8期(2021年3月22日)	12,563	0	20.2	81.9	—	14.0	2,139

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	騰落率			
(期首)	円	%	%	%	%	%
2020年9月23日	10,449	—	82.6	—	14.0	
9月末	10,586	1.3	82.8	—	13.8	
10月末	10,455	0.1	84.1	—	13.5	
11月末	11,314	8.3	82.5	—	14.6	
12月末	11,214	7.3	82.1	—	14.6	
2021年1月末	11,405	9.1	84.3	—	15.7	
2月末	11,799	12.9	83.1	—	14.7	
(期末)						
2021年3月22日	12,563	20.2	81.9	—	14.0	

(注) 騰落率は期首比です。

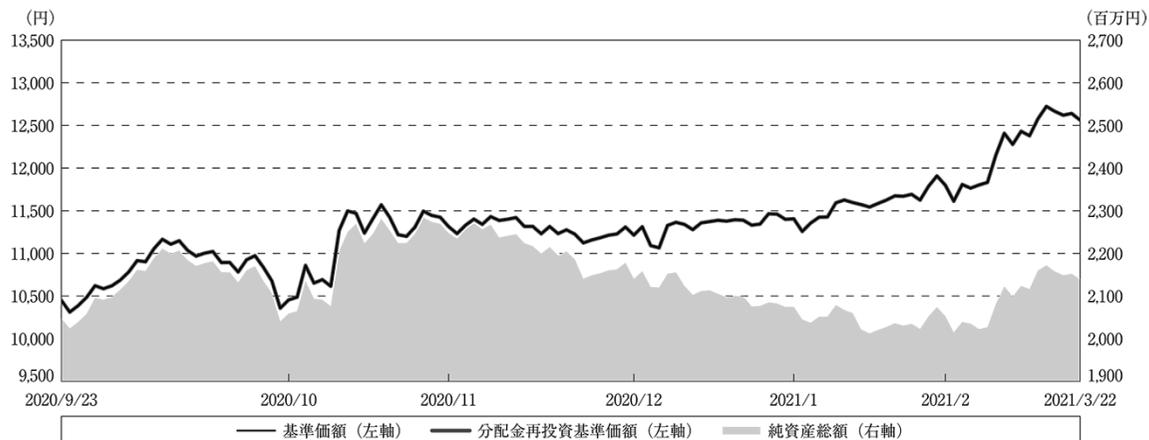
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年9月24日～2021年3月22日)



期首：10,449円

期末：12,563円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：20.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2020年9月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラスとなりました。

米国株式市場の上昇を背景に、株式要因がプラスとなりました。為替要因についても、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことからプラスとなりました。

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、欧米で新型コロナウイルスの感染者数が再び急増し、経済活動が再び制限される可能性が意識されたことなどから、株価は一時下落しました。しかしその後は、米大統領選挙で民主党のバイデン候補の勝利が確実となり、米政局を巡る不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンの早期普及への期待が高まり、経済活動が正常化するとの見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。

期の半ばは、ワクチン普及による経済活動正常化への期待が根強いことに加え、バイデン新政権による大型の追加経済対策が実施されるとの期待が高まったことから、株価は上昇しました。

期の後半は、一部の銘柄に対する個人投資家の投機的な動きが見られたことなどから、株価は一時乱高下しました。その後、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことから、売り圧力が強まる場面も見られましたが、ワクチン普及による経済活動正常化への期待が根強い中、株価は底堅く推移しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、欧州や米国の一部で新型コロナウイルスの新規感染者数が再び増加傾向となり、米経済活動の鈍化が懸念されたことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の半ばは、米国におけるウイルス感染者数の増加に歯止めがかからない中、米ドル売り・円買いが引き続き優勢となりました。米連邦準備制度理事会 (FRB) による金融緩和の長期化観測が広がったことも米ドルの上値を抑える要因となりました。

期の後半は、米国国債利回りが上昇し、日米金利差の拡大が意識されたことなどから、米ドルは対円で上昇しました。

米国S&P 500指数の推移



米ドル/円レートの推移



当ファンドは、主に「LM・米国連続増配株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、一定期間にわたって実質的に連続増配をしている銘柄の中から、財務の健全性や収益の安定性等に着目して組入れを行いました。また、銘柄および業種の分散等を考慮してポートフォリオを構築しました。

分配金

(2020年9月24日～2021年3月22日)

分配金につきましては、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第8期
	2020年9月24日～ 2021年3月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,735

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、米国の連続増配を行っている企業の株式および不動産投資信託を含む投資信託証券への投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、一定期間にわたって実質的に連続増配をしている銘柄の中から、財務の健全性や収益の安定性等に着目して組入れを行います。また、銘柄および業種の分散等を考慮してポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年9月24日～2021年3月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.835	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(45)	(0.407)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.407)	交付運用報告書等各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.073	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.061)	
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.012)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.040	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(2)	(0.018)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	105	0.949	
期中の平均基準価額は、11,128円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

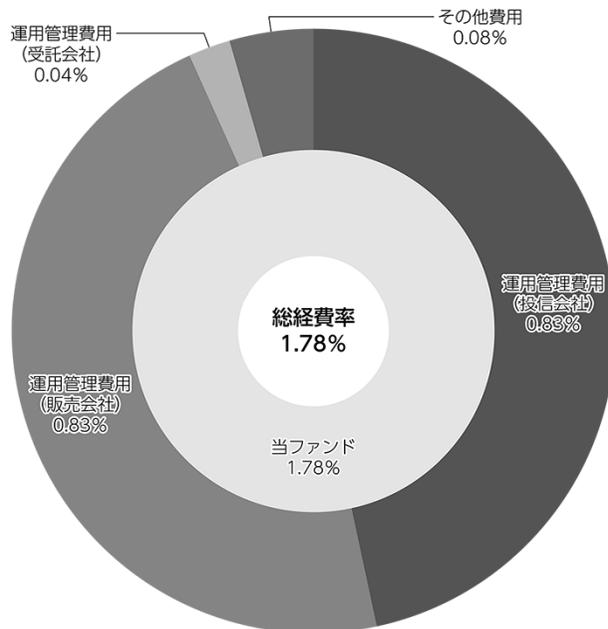
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.78%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年9月24日～2021年3月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・米国連続増配株マザーファンド	千口 183,487	千円 222,350	千口 440,597	千円 534,809

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年9月24日～2021年3月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	LM・米国連続増配株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,503,813千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,706,399千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.56

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年9月24日～2021年3月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2020年9月24日～2021年3月22日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年9月24日～2021年3月22日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年3月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・米国連続増配株マザーファンド	千口 1,864,125	千口 1,607,015	千円 2,157,418

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年3月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
LM・米国連続増配株マザーファンド	千円 2,157,418	% 99.8
コール・ローン等、その他	4,098	0.2
投資信託財産総額	2,161,516	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・米国連続増配株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,343,730千円)の投資信託財産総額(3,367,701千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは1米ドル=108.91円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,161,516,440
LM・米国連続増配株マザーファンド(評価額)	2,157,418,447
未収入金	4,097,993
(B) 負債	22,449,724
未払解約金	4,097,993
未払信託報酬	17,826,521
その他未払費用	525,210
(C) 純資産総額(A-B)	2,139,066,716
元本	1,702,647,579
次期繰越損益金	436,419,137
(D) 受益権総口数	1,702,647,579口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,563円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

1,959,630,630円

期中追加設定元本額

195,313,839円

期中一部解約元本額

452,296,890円

○損益の状況 (2020年9月24日～2021年3月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	362,070,060
売買益	405,322,618
売買損	△ 43,252,558
(B) 信託報酬等	△ 18,351,731
(C) 当期損益金(A+B)	343,718,329
(D) 前期繰越損益金	△ 53,416,777
(E) 追加信託差損益金	146,117,585
(配当等相当額)	(174,825,639)
(売買損益相当額)	(△ 28,708,054)
(F) 計(C+D+E)	436,419,137
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	436,419,137
追加信託差損益金	146,117,585
(配当等相当額)	(175,453,412)
(売買損益相当額)	(△ 29,335,827)
分配準備積立金	290,301,552

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	当 期
(A) 配 当 等 取 益(費用控除後)	35,027,637円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	91,731,125
(C) 收 益 調 整 金	175,453,412
(D) 分 配 準 備 積 立 金	163,542,790
分 配 対 象 取 益 額(A+B+C+D)	465,754,964
(1 万 口 当 たり 取 益 分 配 対 象 額)	(2,735)
取 益 分 配 金	0
(1 万 口 当 たり 取 益 分 配 金)	(0)

LM・米国連続増配株マザーファンド

運用状況のご報告

第4期 決算日 2021年3月22日

(計算期間：2020年3月24日～2021年3月22日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・米国連続増配株マザーファンド」の第4期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主に米国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合には、制限を設けません。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
	円	騰落率				
(設定日) 2017年5月31日	10,000	—	—	—	—	百万円 2,763
1期(2018年3月20日)	9,784	△2.2	81.1	—	13.5	7,667
2期(2019年3月20日)	11,570	18.3	79.3	—	13.3	2,487
3期(2020年3月23日)	9,100	△21.3	81.6	—	9.9	2,667
4期(2021年3月22日)	13,425	47.5	81.2	—	13.9	3,362

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2020年3月23日	9,100	—	81.6	—	9.9
3月末	10,196	12.0	81.2	—	12.2
4月末	10,896	19.7	81.7	—	14.6
5月末	10,955	20.4	80.6	—	13.5
6月末	10,893	19.7	81.7	—	12.3
7月末	11,251	23.6	87.2	—	10.2
8月末	11,520	26.6	85.3	—	12.7
9月末	11,230	23.4	82.8	—	13.7
10月末	11,107	22.1	84.0	—	13.5
11月末	12,036	32.3	82.2	—	14.5
12月末	11,947	31.3	81.8	—	14.6
2021年1月末	12,166	33.7	83.8	—	15.6
2月末	12,600	38.5	82.4	—	14.6
(期末) 2021年3月22日	13,425	47.5	81.2	—	13.9

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年3月24日～2021年3月22日)



○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、プラスとなりました。

米国株式相場の上昇などを背景に、株式要因はプラスとなりました。一方、為替要因については、米ドル・円相場が米ドル安・円高となったことから、マイナスとなりました。

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、米連邦準備制度理事会（FRB）が緊急利下げを決定したことやトランプ米政権が経済対策を発表したことなどから、過度なリスク回避の動きが収まる中、株価は上昇しました。その後も、主要国で経済活動が再開されたことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が広がったことなどから、株価は回復基調となりました。

期の半ばは、欧米で新型コロナウイルスの感染者数が再び急増し、経済活動が再び制限される可能性が意識されたことなどから、株価は下落する場面が見られました。しかし、米大統領選挙で民主党のバイデン候補の勝利が確実となり、米政局を巡る不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンの早期普及への期待が高まり、経済活動が正常化するとの見方が広がったことなどから、株価は底堅い動きとなりました。

期の後半は、ワクチン普及による経済活動正常化への期待が根強いことに加え、バイデン新政権による大型の追加経済対策が実施されるとの期待が高まったことから、株価は上昇しました。その後、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことから、売り圧力が強まる場面も見られましたが、株価は底堅く推移しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で金融市場の混乱が増す中、米ドルは対円で一時乱高下する展開となりました。その後は、米国景気停滞への警戒感が根強い中、米ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の半ばは、米金融緩和策の長期化観測が広がったことや、米国景気回復の遅れが意識されたことなどから、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。

期の後半は、米国における新型コロナウイルスの感染が再拡大したことや、FRBによる金融緩和の長期化観測が根強いことなどから、米ドル売り・円買い優勢の展開が続きました。しかしその後は、バイデン新政権下での財政支出拡大の思惑から米国国債利回りが上昇したことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。

米国S&P 500指数の推移



米ドル/円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、一定期間にわたって実質的に連続増配をしている銘柄の中から、財務の健全性や収益の安定性等に着目して組入れを行いました。また、銘柄および業種の分散等を考慮してポートフォリオを構築しました。

○今後の運用方針

当ファンドは、米国の連続増配を行っている企業の株式および不動産投資信託を含む投資信託証券への投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、一定期間にわたって実質的に連続増配をしている銘柄の中から、財務の健全性や収益の安定性等に着目して組入れを行います。また、銘柄および業種の分散等を考慮してポートフォリオの構築を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年3月24日～2021年3月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 23 (18) (5)	% 0.198 (0.157) (0.041)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.002 (0.001) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.033 (0.032)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	27	0.233	
期中の平均基準価額は、11,399円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年3月24日～2021年3月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 3,905 (130)	千米ドル 16,724 (-)	百株 4,406 (-)	千米ドル 20,040 (3)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○組入資産の明細

(2021年3月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AT&T INC	253	—	—	—	—	コミュニケーション・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	12	—	—	—	—	素材
ALLETE INC	—	14	97	10,646	—	公益事業
AMERICAN ELECTRIC POWER	—	89	745	81,228	—	公益事業
AVISTA CORP	—	22	104	11,428	—	公益事業
CME GROUP INC	—	40	815	88,838	—	金融
CMS ENERGY CORP	32	34	199	21,676	—	公益事業
CLOROX COMPANY	45	28	524	57,124	—	生活必需品
COCA-COLA COMPANY	125	133	676	73,698	—	生活必需品
COMERICA INC	—	111	772	84,131	—	金融
CONSOLIDATED EDISON INC	86	102	742	80,860	—	公益事業
CRACKER BARREL OLD COUNTRY	27	—	—	—	—	一般消費財・サービス
DTE ENERGY COMPANY	12	55	723	78,833	—	公益事業
DUKE ENERGY CORP	92	—	—	—	—	公益事業
EVERGY INC	105	119	711	77,450	—	公益事業
EVERSOURCE ENERGY	79	81	665	72,470	—	公益事業
EXXON MOBIL CORPORATION	180	—	—	—	—	エネルギー
FRANKLIN RESOURCES INC	143	—	—	—	—	金融
GENUINE PARTS CO	51	—	—	—	—	一般消費財・サービス
HORMEL FOODS CORP	—	3	14	1,614	—	生活必需品
IDACORP INC	—	16	162	17,698	—	公益事業
INTL BUSINESS MACHINES CORP	70	72	936	102,045	—	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	176	—	—	—	—	素材
JOHNSON & JOHNSON	64	56	911	99,315	—	ヘルスケア
KELLOGG CO	119	121	741	80,712	—	生活必需品
KEYCORP	—	351	717	78,118	—	金融
KIMBERLY-CLARK CORP	56	55	720	78,445	—	生活必需品
LEGGETT & PLATT INC	64	77	368	40,176	—	一般消費財・サービス
LOCKHEED MARTIN CORP	17	25	918	100,002	—	資本財・サービス
MSC INDUSTRIAL DIRECT CO-A	39	42	374	40,785	—	資本財・サービス
MCDONALD'S CORP	42	39	871	94,893	—	一般消費財・サービス
MERCK & CO. INC.	—	114	890	96,960	—	ヘルスケア
MERCURY GENERAL CORP	15	18	111	12,144	—	金融
NEW JERSEY RESOURCES CORP	—	25	105	11,487	—	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	35	—	—	—	—	公益事業
NORTHWEST BANCSHARES INC	32	—	—	—	—	金融
NORTHWESTERN CORP	19	31	197	21,531	—	公益事業
OGE ENERGY CORP	89	—	—	—	—	公益事業
OLD REPUBLIC INTL CORP	84	113	248	27,035	—	金融
PEOPLE'S UNITED FINANCIAL	177	—	—	—	—	金融
PEPSICO INC	70	66	893	97,353	—	生活必需品
PFIZER INC	159	248	884	96,340	—	ヘルスケア
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	112	103	919	100,127	—	生活必需品
PORTLAND GENERAL ELECTRIC CO	4	54	258	28,206	—	公益事業
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	5	124	750	81,713	—	金融
PROCTER & GAMBLE CO/THE	—	16	205	22,348	—	生活必需品
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	102	—	—	—	—	金融
SEMPRA ENERGY	—	34	440	47,977	—	公益事業

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
JM SMUCKER CO/THE	24	58	741	80,787	生活必需品	
SOUTH JERSEY INDUSTRIES	—	50	114	12,492	公益事業	
SOUTHERN CO/THE	144	129	773	84,264	公益事業	
SOUTHSIDE BANCSHARES INC	6	11	47	5,205	金融	
SOUTHWEST GAS HOLDINGS INC	—	18	127	13,867	公益事業	
SPIRE INC	11	—	—	—	公益事業	
3M CO	61	47	894	97,438	資本財・サービス	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	75	—	—	—	資本財・サービス	
UNIVERSAL CORP/VA	9	—	—	—	生活必需品	
UNUM GROUP	—	189	528	57,557	金融	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	163	161	910	99,153	コミュニケーション・サービス	
WEC ENERGY GROUP INC	75	73	648	70,673	公益事業	
WASHINGTON TRUST BANCORP	—	5	28	3,157	金融	
WESBANCO INC	—	15	58	6,330	金融	
XCEL ENERGY INC	118	95	601	65,494	公益事業	
INVESCO LTD	348	—	—	—	金融	
LAZARD LTD-CL A	61	36	156	17,048	金融	
合 計	株 数 ・ 金 額	3,911	3,540	25,056	2,728,897	
	銘柄 数 < 比 率 >	48	48	—	< 81.2% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	%	
CORESITE REALTY CORP	—	18	216	23,625	0.7	
CUBESMART	—	68	249	27,216	0.8	
DIGITAL REALTY TRUST INC	—	48	651	70,914	2.1	
EPR PROPERTIES	44	—	—	—	—	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	7	22	616	67,111	2.0	
FEDERAL REALTY INV TRUST	2	49	503	54,812	1.6	
MID-AMERICA APARTMENT COMM	—	18	255	27,774	0.8	
NATL HEALTH INVESTORS INC	13	23	175	19,071	0.6	
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	65	103	440	47,939	1.4	
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	129	—	—	—	—	
REALTY INCOME CORP	105	116	718	78,234	2.3	
SIMON PROPERTY GROUP INC	63	—	—	—	—	
TANGER FACTORY OUTLET CENTER	318	—	—	—	—	
VENTAS INC	146	—	—	—	—	
WP CAREY INC	51	67	463	50,505	1.5	
合 計	口 数 ・ 金 額	949	537	4,289	467,205	
	銘柄 数 < 比 率 >	11	10	—	< 13.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年3月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 2,728,897	% 81.0
投資証券	467,205	13.9
コール・ローン等、その他	171,598	5.1
投資信託財産総額	3,367,701	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (3,343,730千円) の投資信託財産総額 (3,367,701千円) に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは1米ドル=108.91円です。

○特定資産の価格等の調査

(2020年3月24日～2021年3月22日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,406,905,840
コール・ローン等	51,345,922
株式(評価額)	2,728,897,619
投資証券(評価額)	467,205,707
未収入金	148,832,330
未収配当金	10,624,262
(B) 負債	44,827,806
未払金	39,204,000
未払解約金	5,623,762
未払利息	44
(C) 純資産総額(A-B)	3,362,078,034
元本	2,504,396,329
次期繰越損益金	857,681,705
(D) 受益権総口数	2,504,396,329口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,425円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	2,931,502,384円
期中追加設定元本額	496,526,350円
期中一部解約元本額	923,632,405円

(注) 期末における元本の内訳

LM・米国連続増配株ファンド(年2回決算型)	1,607,015,603円
LM・米国連続増配株ファンド(3ヵ月決算型)	897,380,726円

○損益の状況 (2020年3月24日～2021年3月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	125,167,383
受取配当金	125,189,091
受取利息	3,789
支払利息	△ 25,497
(B) 有価証券売買損益	1,090,301,850
売買益	1,182,316,378
売買損	△ 92,014,528
(C) 保管費用等	△ 1,093,711
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,214,375,522
(E) 前期繰越損益金	△ 263,798,419
(F) 追加信託差損益金	68,061,681
(G) 解約差損益金	△ 160,957,079
(H) 計(D+E+F+G)	857,681,705
次期繰越損益金(H)	857,681,705

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。